

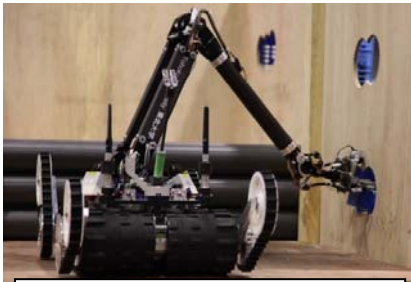
会社案内

株式会社移動ロボット研究所は、
ロボットシステムの提案と開発を通じて、
安全で豊かな社会の実現を目標にしています。

Filed and Service Robotics
株式会社 移動ロボット研究所

製品紹介

災害対応ロボット：Response Robots



Quince+6 自由度マニピュレータ

過酷な災害現場で問われる確かな性能、信頼性、現場で培った技術でお応えします。



木材瓦礫上走行



45° 階段昇降



コンクリート瓦礫上走行

点検ロボット：Inspection Robots



断熱保温配管外面腐食点検ロボット

石油プラントなど危険物を取り扱う工場の点検ロボットでは、ロボット自身の本質安全設計とともに、正確な検査データとデータベースを構築し、安全・安心を支援します。



ガス配管内点検ロボット

住宅床下点検ロボット



研究用ロボット：Research Robots



屋内屋外自立移動台車

再現性の高い実験結果に裏付けられた大学研究室、試験研究機関への採用実績、未知なる環境と新たなる発見、知見の創出に貢献します。



屋外自立移動台車



屋内自立移動台車



6脚移動体

オプションパーツ：Option Parts



6自由度マニピュレータ+ハンド

移動体に取り付可能なマニピュレータ、センサの遙動メカニズム、モータドライバ等ご相談に応じます。



三次元遙動メカニズム



モータドライバ



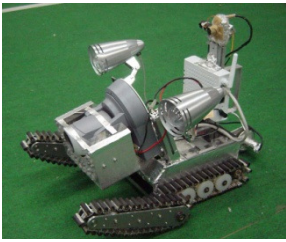
EC モータ用



DC モータ用

実績紹介

点検ロボット：Inspection Robots



2004年10月に発災した中越地震において長岡ニュータウンの下水道管の被災状況調査を行った。レスキューロボットが人命救助だけでなく、平時のインフラ点検に使用できることを証明した。

レスキューロボット Bacopa と被災した下水管φ500

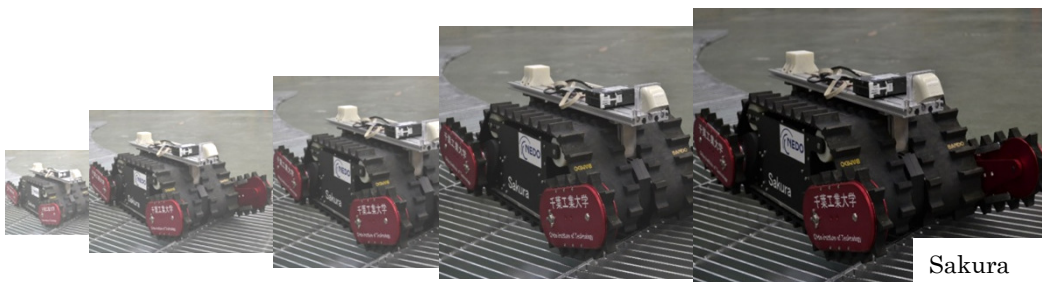
災害対応ロボット：Response Robots



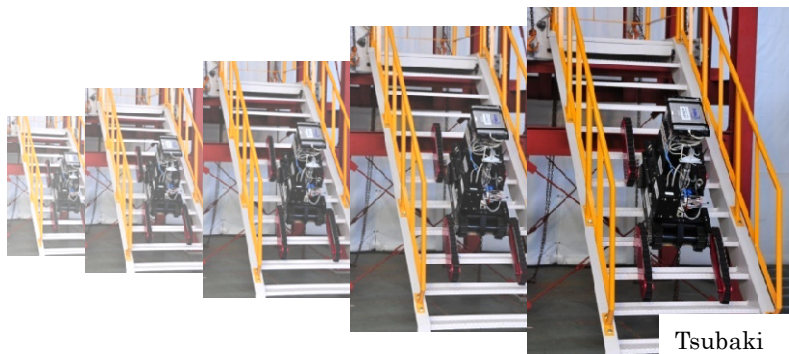
Quince 改と 3号原子炉建屋の被災状況

2011年3月11日に発災した東日本大震災において、東京電力福島第一原子力発電所は深刻な原子力災害を引き起こした。弊社小柳は、国際レスキューシステム研究機構福島原発対応統括責任者として原発対応 Quince の改造を行う。Quince は国産ロボットの第1号機として導入された。3号建屋ではモニタリングロボットとして冷温停止に向けた情報収集、また2号建屋5階の燃料プールの被害状況調査に活躍した。

2012 NEDO 災害対応無人化システムプロジェクト



Sakura



Tsubaki

会社概要

会社名：株式会社 移動ロボット研究所

英語名称：Mobil Robot Research Co. LTD.

設立：2007年9月

資本金：600万円

主要株主：富士ソフト株式会社（東証一部上場）

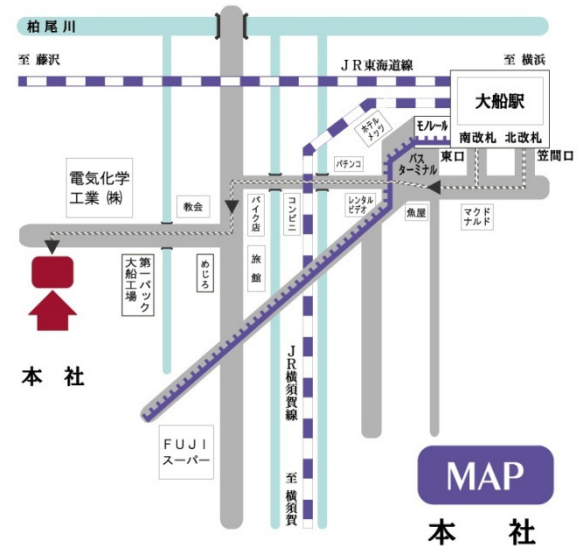
役員：代表取締役 小柳 栄次

専務取締役 黒滝 司

取引銀行：三菱東京UFJ銀行

主要取引先：東北大学、筑波大学、茨城大学、
信州大学、千葉工業大学、工学院大学、
東洋大学、大阪大学、九州大学、
京都大学、日本大学、函館未来大学、
日立中央研究所、豊田中央研究所、
自動車研究所、茨城県工業試験場、
日立アドバンスデジタル、
日立パワーソリューションズ、
大学および研究機関等

アクセス



▲来社経路：大船駅より徒歩約12分

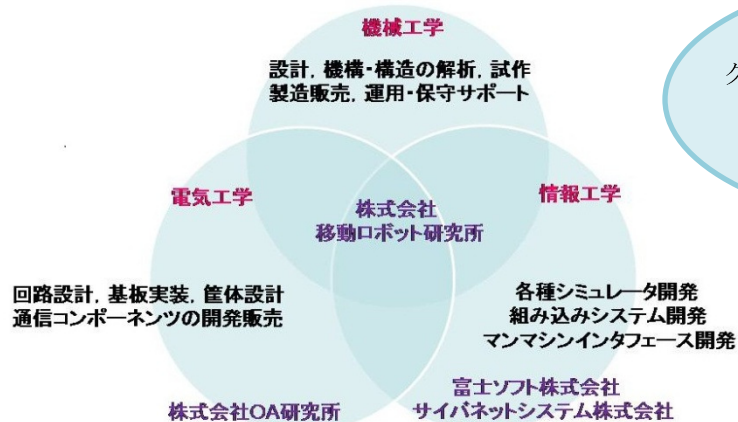
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台 2-15-41

TEL：0467-43-0650 FAX：0467-43-0652

URL：http://www.irobo.co.jp/

e-mail：kurotaki@irobo.co.jp

グループ会社紹介



グループ企業の協力によるロボット
ソリューションサービス